

様式第4号

令和8年 4月 17日

伊丹市議会議長
加藤 光博 様

議員名 松浦 晴美 (印)

(※) 本人が自署しない場合は、記名押印してください。

令和7年度政務活動費収支報告について

伊丹市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、別紙のとおり
令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

(別紙)

2025年度 政務活動費収支報告書

議員名 松浦晴美

1. 収 入

政務活動費

720,000 円

2. 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
1. 調査研究費	107,901	会派視察費・会派控室通信費
2. 研 修 費	1,000	研修会に参加
3. 広 報 費	0	
4. 広 聴 費	0	
5. 要請・陳情活動費	0	
6. 会 議 費	0	
7. 資料作成費	19,013	会派事務費
8. 資料購入費	14,050	新聞代（三誌目）・予算書購入
9. 人 件 費	0	
10. 事 務 所 費	0	
合 計	141,964	

3. 残 額

578,036 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費 出納簿

議員名:松浦晴美

(単位:円)

今年度(政務活動費)予算額 ⇒ 720,000

領収書番号	支出年月日	支出項目	収入額	支払額	支出総額	対予算残額
1	2025年4月3日	資料作成費	0	1,320	1,320	718,680
不(2)要	2025年4月21日	支給日	180,000	0	1,320	718,680
3	2025年4月25日	調査研究費	0	784	2,104	717,896
4	2025年5月7日	資料作成費	0	1,319	3,423	716,577
5	2025年6月2日	資料作成費	0	3,177	6,600	713,400
6	2025年6月3日	資料作成費	0	1,320	7,920	712,080
7	2025年6月25日	調査研究費	0	782	8,702	711,298
8	2025年7月3日	資料作成費	0	1,320	10,022	709,978
9	2025年7月9日	資料購入費	0	5,500	15,522	704,478
不(10)要	2025年7月22日	支給額	180,000	0	15,522	704,478
11	2025年8月5日	資料作成費	0	1,319	16,841	703,159
12	2025年8月25日	調査研究費	0	805	17,646	702,354
13	2025年9月3日	資料作成費	0	1,320	18,966	701,034
14	2025年10月3日	資料作成費	0	1,320	20,286	699,714
不(15)要	2025年10月20日	支給額	180,000	0	20,286	699,714
16	2025年10月25日	調査研究費	0	783	21,069	698,931
17	2025年11月5日	資料作成費	0	1,319	22,388	697,612
18	2025年11月17日	調査研究費	0	89,368	111,756	608,244
19	2025年11月17日	調査研究費	0	6,182	117,938	602,062
20	2025年11月17日	調査研究費	0	7,620	125,558	594,442
21	2025年12月3日	資料作成費	0	1,320	126,878	593,122
22	2025年12月25日	調査研究費	0	792	127,670	592,330
23	2026年1月6日	資料作成費	0	1,320	128,990	591,010
不(24)要	2026年1月20日	支給額	180,000	0	128,990	591,010
25	2026年2月3日	資料作成費	0	1,319	130,309	589,691
26	2026年2月15日	資料購入費	0	5,500	135,809	584,191
27	2026年2月25日	調査研究費	0	785	136,594	583,406
28	2026年2月16日	資料購入費	0	3,050	139,644	580,356
29	2026年3月3日	資料作成費	0	1,320	140,964	579,036
30	2026年3月25日	研修費	0	1,000	141,964	578,036

政務活動費集計表

議員名：松浦晴美

(單位：円)

支出総額: 141,964

[illegible]

参考書類 1

政務活動費における活動報告書

[illegible]

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

/

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

4/3

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッダーリース代	1,467円
合計		1,467円
90%		1,320円

領収書

松浦 晴美 様

No. 3

¥1,467

令和7年4月3日

但し 会派資料作成費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

3

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	872円	政務活動費として計上する額	784円

ONTTファイナンス	3・4月分	872円
合計		872円
90%		784円

領収書

松浦 晴美 様

No. 3

¥872

令和7年4月25日

但し 会派調査研究費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	4
------------	---

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,466円	政務活動費として計上する額	1,319円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッダーリース代	1,466円
合計		1,466円
90%		1,319円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 9
¥1,466	
令和7年5月7日	但し 会派資料作成費として 上記正に領収いたしました。
	公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎

領収書
番 号

5

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	3,531円	政務活動費として計上する額	3,177円 ^{6/2}

○文具代一式	(明細は別紙添付)	3,210円
	消費税10%	321円
	合計	3,531円
	90%	3,177円

領 収 証

松浦 晴美

様

No. _____

★ 73531-

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98N

但 事務用品代

2025年 6月 2日 上記正に領収いたしました

収入印紙

株式会社タイセイ

〒664-0261 伊丹市稲野町3丁目10番地

TEL072-772-3032 FAX772-3933

登録番号 T6140001079881

松浦議員（公明党事務局）様

請 求 書

2025-05-30 28

株式会社タイセイ

〒664-0861 伊丹市榎野町3丁目10番地
TEL 072-772-3032 FAX 072-772-3033

振込先:

[illegible]

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	6
------------	---

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッターリース代	1,467円
合計		1,467円
90%		1,320円

領収書		No. 15
松浦 晴美 様	¥1,467	
令和7年6月3日	但し 会派資料作成費として 上記正に領収いたしました。	公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

7

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	869円	政務活動費として計上する額	782円

ONTTファイナンス	5・6月分	869円
合計		869円
90%		782円

領収書

松浦 晴美 様

No. 9

¥869

令和7年6月25日

但し 会派調査研究費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

8

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社 シュレッターリース代 1,467円

合計 1,467円

90% 1,320円

領収書

松浦 晴美 様

No. 21

¥1,467

令和7年7月3日

但し 会派資料作成費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	9
------------	---

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料購入費		
総経費	16,500円	政務活動費として計上する額	5,500円

○ 新聞購読料（日本教育新聞社）2025/08-2026/01 16,500円

(6ヶ月分)

1 / 3 5,500円

(三誌目)

7/9

領 収 証

松浦 晴美 様
(コード: [REDACTED])

金 額 : ¥16,500-

【 10%対象 ¥15,000- 消費税 ¥1,500- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2025年8月 ~ 2026年1月

支払方法 : 郵便振替

領収日 : 2025/7/9

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台3-2-10
TEL 03-3280-7025
登録番号 T3010401056182

印 収
紙 入

扱
者
印

《領収書添付台紙》

領収書

番号

//

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,466円	政務活動費として計上する額	1,319円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッターリース代	1,466円
合計		1,466円
90%		1,319円

領収書

松浦 晴美 様

No. 27

¥1,466

令和7年8月5日

但し 会派資料作成費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	12
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	895円	政務活動費として計上する額	805円

ONTTファイナンス	7・8 月分	895円
合計		895円
90%		805円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 15
¥895	
令和7年8月25日	但し 会派調査研究費として 上記正に領収いたしました。
公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎	

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

13

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社 シュレッターリース代 1,467円

合計 1,467円

90% 1,320円

領収書

松浦 晴美 様

No. 33

¥1,467

令和7年9月3日

但し 会派資料作成費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	14
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッダーリース代	1,467円
	合計	1,467円
	90%	1,320円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 39
¥1,467	
令和7年10月3日	但し 会派資料作成費として 上記正に領収いたしました。
	公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	16
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	870円	政務活動費として計上する額	783円

ONTTファイナンス	9・10 月分	870円
合計		870円
9 0 %		783円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 21
¥870	
令和7年10月25日	但し 会派調査研究費として 上記正に領収いたしました。
	公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	17
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,466円	政務活動費として計上する額	1,319円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッターリース代	1,466円
合計		1,466円
90%		1,319円

領収書		No. 45
松浦 晴美 様	¥1,466	
令和7年11月5日	但し 会派資料作成費として 上記正に領収いたしました。	公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎

参考書類 2 - 1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	18
日時	令和7年10月21日～23日		
場所 (視察地)	10月21日 ○ 国立アイヌ民族博物館 白老郡白老町若草 2-3-2 10月22日 ○ 小樽市役所 小樽市花園 2-12-1 ○ 登別市役所 登別市中央町 6-11-11 10月23日 ○ 植苗小学校 苫小牧市植苗 50-50		
参加者 出席者 相手方	公明党伊丹市議団 6 名(永松・北原・篠原・竹村・松浦・前田) ○ 10月22日 小樽市役所 (新幹線・まちづくり推進室) 中村市議会事務局長・真鍋主幹・佐々木市議会事務局主査 ○ 10月22日 登別市役所 千田市議会議長 ○ 10月23日 苫小牧市立植苗小中学校 佐藤校長・下濱教育委員会総務企画課長・岡崎主査		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	詳細はレポート参照		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金 額(円)
	交通費 バス代 700 円		700
	飛行機代 (往 24,010 円 復 30,850 円)		54,860
	レンタカー代 (43,250 円)		7,208
	入場料 (国立アイヌ民族博物館)		600
	宿泊費※(小樽市・登別市) (宿泊費上限 13,000 円/泊)		26,000
	(宿泊費※小樽市 16,500 円・登別市 3 部屋分計 134,900 ÷6=22,483 円/人)		
	合 計		89,368

会派視察 2025 (10月21日～23日)

10月21日 出発ロビー 1F 中央付近 9:15 集合

◎ANA773 10:00 伊丹発 11:50 新千歳着 昼食
レンタカー 13時半発 14時半着 (50分 40km)

①15時～16時半

国立アイヌ民族博物館 見学
北海道白老郡白老町若草町2丁目3-2
・先住民アイヌの歴史と文化の研鑽

16時半 白老町発 小樽市着 18時着 (80分 120km)

◎小樽市内 宿泊先：グリッズプレミアムホテル小樽 小樽市稲穂1丁目3-13

Tel 0134-31-5801

夕食は小樽三角市場

10月22日

②10時～11時半

・小樽市：廃れた運河と倉庫群を歴史的観光資源として再生した都市計画

【視察場所】小樽市役所 小樽市花園2-12-1

Q1) 日本遺産の認定の経緯

Q2) 観光産業振興が寄与する市の財政への影響、近年の傾向等

Q3) 市の魅力発信の成功の理由、好事例など

12時 小樽市発 登別市着 昼食 登別市着 14時半着 (100分 150km)、

③15時～16時半

・登別市議会：オンラインでの一般質問等、議会改革について

【視察場所】登別市役所 登別市中央町6-11-11

Q1) オンラインでの議会質問の参加可能条件は？利用頻度は？

Q2) 議長が認めなかった事例はありますか？

Q3) オンラインで質問を導入する場合の注意点は？

◎登別市内 宿泊先：登別石水亭 登別市登別温泉町203 tel 570-026-570

夕食は 北海道ジンギスカン 翠未(すいみ)

10月23日

登別市発 9時発 苫小牧 10時着 (50分 60km)

④ー1 苫小牧市 10時半～12時

・苫小牧市：中小一貫の義務教育学校への移行について

【視察項目】中小一貫の義務教育学校への移行について：教育部総務企画課・植苗小中学校

【視察場所】植苗小中学校(北海道苫小牧市植苗50-50)

Q1) 中小一貫のメリット・デメリット(教育面、財政面)

Q2) 統廃合に至った経緯(地域柄の特性等)

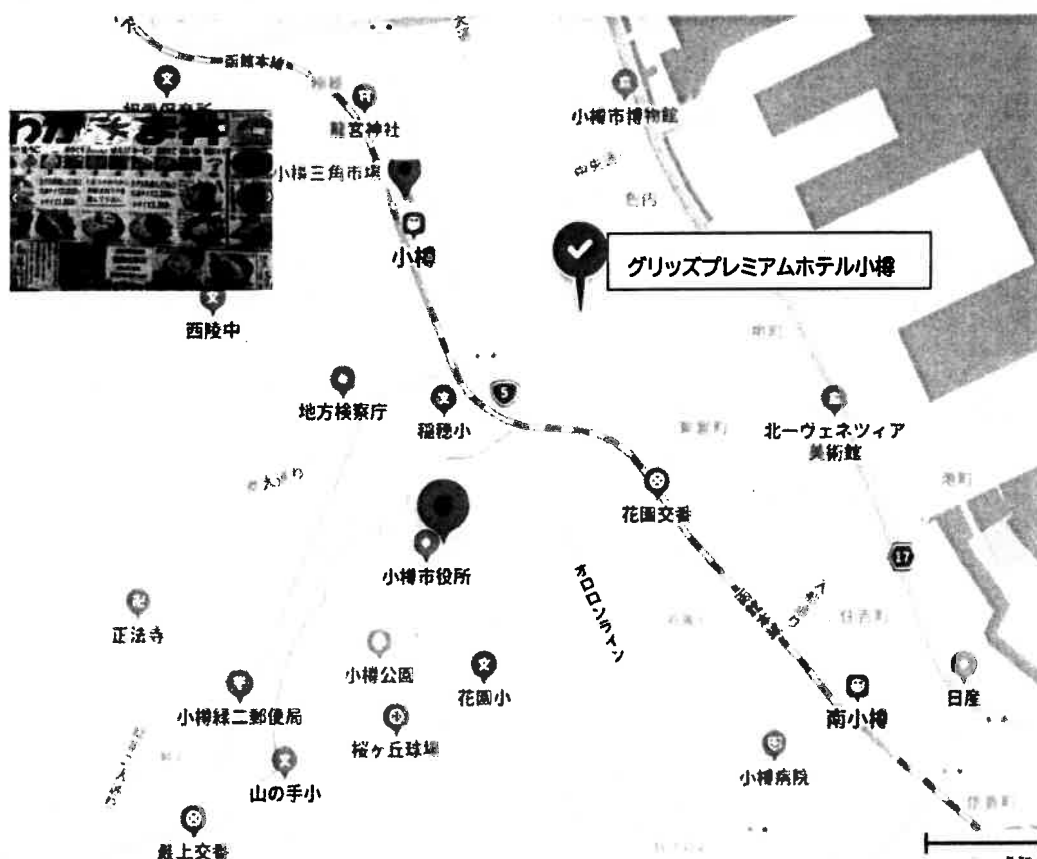
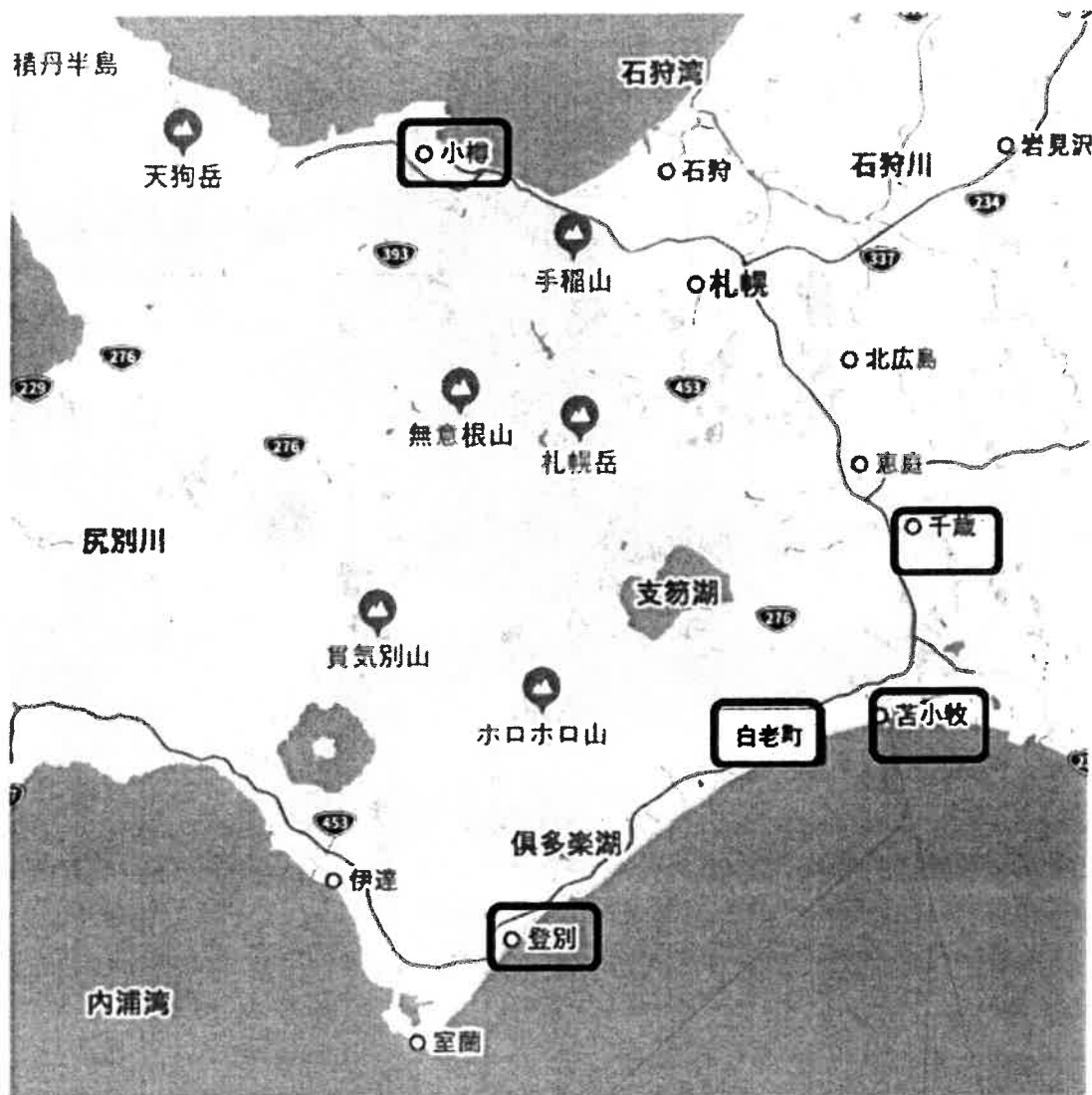
Q3) 生徒達や市民の反応について

苫小牧市 12時発 昼食 新千歳空港着 14時 (30分 30km)

レンタカー返却

◎JAL2008 15:10 新千歳発 17:05 伊丹着

行先	大阪国際空港 (伊丹空港)	岩屋橋環	下河原
系航	25	22.23	82
経由	宮ノ前神津	JR伊丹神津	天津
5	.	.	.
6	12 32 52	2 22 ク50	.
7	14 38 58	10 ク20 46	.
8	23 38	8 25 43	.
9	3 28 53	8 25 45	.





北海道ジンギスカン 翠末(すいみ)

4.9 (80)
マトン焼き肉店・丼

概要

メニュー

クチコミ

基本情報



ルート・乗換



保存



付近を検索



モバイルデバイスに送信



共有



08096192983 (事前に予約しておく)

1955 (昭和 30) 年 3 月 11 日、北海道の小樽市公会堂で、創価学会と日蓮宗身延派との公開法論が行われました。これが「小樽問答」です。

当日は第二代会長戸田先生が会場で陣頭指揮をとり、若き日の池田先生 (当時青年室長) は法論の司会を務めました。「間違った邪教といえる身延派の信者が、全国にわたって何千、何万と創価学会の会員となったことは、じつに創価学会が正しいという証拠であります！」との、身延派を圧倒する池田室長の司会第一声で、既に勝負は決していたと言えるでしょう。

「司会者は大作以外に考えられない」と、池田室長を司会に指名した戸田先生の期待に存分にこたえる“破折精神”みなぎる第一声に、会場の空気は一変しました。

双方から 2 人ずつの講師が出た法論でしたが、身延側は蛇や狐を拝ませている「本尊雑乱」の実態を突かれて立ち往生。講師が壇上で“絶句”するなど、勝敗は誰の目から見ても明らかでした。こうして法論は完全な大勝利に終わり、身延派の邪義を打ち破った学会は、その正義を社会に証明したのです。

学会勝利を満天下に示した小樽問答。その後の 2 年間で北海道の世帯数は約 8 倍に躍進しました。

小樽問答の発端となったのは、小樽のとある洋品店での家庭指導でした。当時の小樽班の班長・班担当員・組長の 3 人の女性たちが、身延派から改宗した家庭に指導に出向いた折、身延派の僧侶 2 人と遭遇したのです。

小樽班が結成されたのは、この前年の 1954 年の 8 月。信心して半年にも満たない彼女たちには、難しい教学の話はよくわかりませんでした。「学会がどうして正しいのか根拠を示せ」と、難癖をつける僧侶らに、ただ、純真に祈り、弘教に走って得た“体験”と“確信”で、少しもひるむことなく学会の正しさを語ったのです。

檀家を取られることを阻止しようとした身延派の僧侶に、一步も引かず、自らの確信を語った女性たちの一途な思いが、この公開法論へと発展し、学会の勝利を呼んだのです。

日蓮大聖人は、法の正邪を明らかにするため、他宗に対して常に公場対決を迫ってきました。小樽問答の勝利は、日蓮大聖人の信心の血脈が学会のなかにこそ躍動していることを証明するものでもあったのです。

名鉄観光からのお願い

* レンタカーの 8 名乗り指定料 2,200 円は現地でお支払い下さい。

有料道路代や駐車料金、ガソリン代も現地で実費精算をお願い致します。

* いずれのホテルも宿泊券はありませんので「ネームチェックイン」をお願い致します。

小樽のホテルの駐車料金は現地払いとなります。

ホテルの駐車場は先着順の為、満車の場合は近隣のコインパーキングをご利用下さい。

伊市議総第691号
令和7年9月17日

小樽市議会
議長 鈴木 喜明 様

伊丹市議会
議長 加藤 光博

視察について（ご依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素から、格別のご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、この度、当市議会議員の研修といたしまして、貴市を視察させていただきたいと
存じております。
つきましては、下記のとおりご依頼申し上げますので、ご多忙中、大変恐縮ではござい
ますが、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年10月22日（水）10時00分～11時30分
- 2 視察者 公明党議員 6名
永松 敏彦 議員（会派代表）
北原 速男 議員
篠原 光宏 議員
竹村 和人 議員
松浦 晴美 議員
前田 伸一郎議員
- 3 内 容 小樽歴史景観区域について（特に運河と倉庫群の地区について）

〔連絡先〕

兵庫県伊丹市千僧1-1

伊丹市議会事務局 総務課 担当：

電 話（072）783-1344

FAX（072）784-8092

E-mail

伊市議総第691号
令和7年9月17日

登別市議会
議長 千田 文孝 様

伊丹市議会
議長 加藤 光博

視察について（ご依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、格別のご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、当市議会議員の研修といたしまして、貴市を視察させていただきたいと存じております。

つきましては、下記のとおりご依頼申し上げますので、ご多忙中、大変恐縮ではございますが、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年10月22日（水）15時00分～16時30分
- 2 視察者 公明党議員 6名
永松 敏彦 議員（会派代表）
北原 速男 議員
篠原 光宏 議員
竹村 和人 議員
松浦 晴美 議員
前田 伸一郎議員
- 3 内 容 オンラインでの一般質問、委員会について

〔連絡先〕

兵庫県伊丹市千僧1-1

伊丹市議会事務局 総務課 担当：

電 話（072）783-1344

FAX（072）784-8092

E-mail

伊市議総第691号
令和7年9月17日

苫小牧市議会
議長 松井 雅宏 様

伊丹市議会
議長 加藤 光博

視察について（ご依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、格別のご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、当市議会議員の研修といたしまして、貴市を視察させていただきたいと存じております。

つきましては、下記のとおりご依頼申し上げますので、ご多忙中、大変恐縮ではございますが、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年10月23日（木）10時30分～12時00分
- 2 視察者 公明党議員 6名
永松 敏彦 議員（会派代表）
北原 速男 議員
篠原 光宏 議員
竹村 和人 議員
松浦 晴美 議員
前田 伸一郎議員
- 3 内 容 小中一貫の義務教育学校への移行について

〔連絡先〕

兵庫県伊丹市千僧1-1

伊丹市議会事務局 総務課 担当：

電 話（072）783-1344

FAX（072）784-8092

E-mail

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	18
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）
※重ならないように貼付すること。
※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	102,051 円	政務活動費として 計上する額	89,368 円

令和7年10月21日～23日の宿泊及び交通費と令和7年10月21日の入場券

領 収 証

NH-00030799
発行日 2025/11/17

松浦 晴美 様

金額 ￥102,051.-

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

上記金額を正に領収いたしました
但し、10/21北海道・公明党会派視察
（保険料相当額1000円含む）

- ☐現金
☐小切手
☒振込 102,051 円
☐クレジット
☐その他()
()

名鉄観光サービス株式会社
（本社所在地）
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
（住友生命名古屋ビル8階）

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印
	

NH-075944

664-0898
兵庫県伊丹市千僧1-1

松浦 晴美 様

請 求 書

登録番号 T4180001033060
発行日 2025年10月29日
予約番号 NH-075944
請求番号 NH-00044811
名鉄観光サービス株式会社
神戸支店
支店長 邑脇 雅人
〒650-0032
兵庫県神戸市中央区伊藤町121
神戸伊藤町ビルディング244
TEL:078-321-1061 FAX:078-321-5019

責任者	担当者
	

ご請求額 ¥102,051.-

毎度お引立ていただきありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

内容 公明党会派視察／北海道方面

利用日	項目名	内 容	単 位	単 価	数 量	金 額
25/10/21	国内旅行代金 保険代	旅行代金一式		101,051	1	101,051
		国内旅行傷害保険		1,000	1	1,000
		◎10%対象額計（税込）				(101,051)
		内、10%消費税額				(9,186)
		▲課税対象外計				(1,000)

お振り込みは、下記口座へ2025年10月31日までをお願いします。
振込手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。

合 計	(A)	102,051
ご入金済額	(B)	0
今回請求額	(A)-(B)	102,051

振込先	 メイテツカンコウサービス（カ
-----	---

備考	
----	--

支払説明書

令和7年 10月31日

議員名 松浦 晴美 (※)

(※) 本人が自署しない場合は、記名押印してください。

金額 700 円

支払内容	行政視察交通費
支払目的	10/21 伊丹市バス 鈴原町6丁目→阪急伊丹 230円 阪急伊丹→大阪国際空港 120円 10/23 伊丹市バス 大阪国際空港→阪急伊丹 230円 阪急伊丹→鈴原町6丁目 120円
支払先	伊丹市営バス
支払項目 (いずれかに○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 9 人件費 10 事務所費

(注) 1 この説明書は、領収書のないものについて作成する。

2 半券その他支払金額を示すものがあれば、裏面に貼付する。

664-0898
兵庫県伊丹市千僧1-1

松浦 晴美 様

積算例

発行日 2025年10月29日
予約番号 NH-075944

名鉄観光サービス株式会社
神戸支店
支店長 邑脇 雅人
〒650-0032
兵庫県神戸市中央区伊藤町121
神戸伊藤町ビルディング2階
TEL:078-321-1061 FAX:078-321-5019



内容 公明党会派視察／北海道方面

利用日	項目名	内 容	単 位	単 価	数 量	金 額
25/10/21	航空運賃	伊丹→新千歳	ANA	24,010	1	24,010
25/10/23	〃	新千歳→伊丹	JAL	30,850	1	30,850
25/10/21	宿泊・レンタカー代			46,191	1	46,191
合 計						101,051

* 上記代金は企画旅行契約にもとづく、当社の販売価格です。

664-0898
兵庫県伊丹市千僧1-1

積算例
発行日 2025年10月27日
予約番号 NH-075944

伊丹市議会事務局（公明党会派視察） 御中

名鉄観光サービス株式会社
神戸支店
支店長 邑脇 雅人
〒650-0032
兵庫県神戸市中央区伊藤町121
神戸伊藤町ビルディング2階
TEL:078-321-1061 FAX:078-321-5019

内容 北海道方面



利用日	項目名	内 容	単 位	単 価	数 量	金 額
25/10/21	宿泊代金	グリッズプレミアムホテル小樽		16,500	6	99,000
25/10/22	"	登別石水亭	1名	26,400	1	26,400
		"	2名	22,000	2	44,000
		"	3名	20,900	3	62,700
	入湯税			300	6	1,800
25/10/21	航空運賃	伊丹→新千歳	ANA	24,010	6	144,060
25/10/23	"	新千歳→伊丹	JAL	30,850	6	185,100
25/10/21	レンタカー代	トヨタレンタカー（WAクラス）		43,250	1	43,250
宿 費 ①合計 ÷ 6名						233,900 38,983
レ ン タ ー ② ÷ 6名						7,208
① + ②						46,191
※宿 費 政 府 補 助 金						26,000
レ ン タ ー "						7,208
計						83,208
※差額（配負担） ③ - ④						12,983
合 計						606,310

* 上記代金は企画旅行契約にもとづく、当社の販売価格です。

領 収 証

ご来園いただきありがとうございます。
公益財団法人アイヌ民族文化財団
発行日 2025年10月21日(火) 14時12分

1011 14時入場券 大人 ¥600

合 計 ¥600
10%対象 ¥600
(内消費税 ¥54)

お預り金額 ¥600

ポイント 0

民族共生象徴空間ウポポイ
TEL. 0144-82-3914

公益財団法人アイヌ民族文化財団
登録番号 T1430005001164

伝票No. 20251021-11-00073

担当 0053



ruunpe ルワンヘ(木箱衣)

 NATIONAL MUSEUM OF ETHNOLOGY
国立アイヌ民族博物館

VOID

2:00pm Entry
14時入場券 大人(一般)

2025.10.21

※Valid only on the day
※当日限り有効
※Enter from 2:00pm
※14時以降にご入場いただけます



11-00073

UPOPOY

¥600

Adults

行政視察報告書

◇会 派：伊丹市議会公明党

◇参加者：北原速男、篠原光宏、竹村和人、永松敏彦、松浦晴美、前田伸一郎

◇日 程：令和7年10月21日から10月23日（2泊3日）

◇視察先：国立アイヌ民族博物館、北海道 小樽市役所、登別市役所

北海道 苫小松市 植苗小中学校

◇日程及び調査項目

10月21日 国立アイヌ民族博物館

・先住民族アイヌの歴史と文化の研鑽

10月22日 ①北海道 小樽市役所

・廃れた運河と倉庫群を歴史的観光資源として再生した都市計画

②北海道 登別市役所

・オンラインでの一般質問等、議会改革

10月23日 北海道 苫小松市 植苗小中学校

・小中一貫の義務教育学校への移行

◇調査報告

【10月21日】国立アイヌ民族博物館

自治体行政においても多文化共生や歴史認識の深化が求められていることから先住民族であるアイヌの歴史及び文化について理解を深めることを目的に、国立アイヌ民族博物館に見学しました。

◎施設概要

アイヌ文化の理解と継承を目的とした国の拠点施設であり、歴史・生活・言語・精神文化などをわかりやすく学べる展示が整備されていた。

◎研鑽内容

①歴史背景は、アイヌ民族は北海道を中心に独自の文化圏を形成してきたが、近世以降の交易拡大とともに和人の影響が強まり、近代においては同化政策により生活基盤や文化の継承が大きく損なわれたことを学んだ。特に土地の取り上げや伝統的生業の制限は、現在に至る社会的課題の背景となっている。



②文化と価値観については、アイヌ文化の根幹には、自然界のあらゆるものに神が宿る

という精神性があり、人間と自然が共生する関係性が重視されている。狩猟・漁労・採集を基盤とした持続可能な生活様式や儀礼・口承文化・工芸技術などは、現代社会においても重要な示唆を与えるものである。

③言語と継承について、アイヌ語は現在、消滅の危機にある言語とされており、保存・継承に向けた取組が進められている。展示では音声や映像を通じて言語文化の価値を体感でき、文化継承の重要性を強く認識した。

④現代的課題は、教育や所得の格差、文化の継承者不足など、歴史的経緯に起因する課題が現在も残されている。一方で、文化復興やアイデンティティの再構築に向けた取組が進められており、社会全体での理解促進が不可欠である。

◎所見としては、今回の来館を通じて、アイヌ民族を単なる歴史上の存在として捉えるのではなく、現代社会を生きる存在として理解する重要性を認識した。また、自然との共生という価値観は、環境問題や持続可能な社会の実現に向けて大きな示唆を与えるものである。さらに、過去の同化政策の影響を踏まえたうえで、多文化共生社会の実現に向けた施策の必要性を改めて認識した。

今後は、今回の学びを活かし、歴史教育や多文化理解、人権意識の向上につながる取組を考えていく必要があると感じた。

【10月22日】北海道 小樽市役所

小樽市は、古くから港湾都市として栄え、その街並みの美しさと歴史的価値を背景に、日本有数の観光都市として発展してきた。地域一体となった観光地の再生を進めるとともに、観光サービスの高付加価値化を図っている。さらに、令和7年2月には日本遺産の認定を受けるなど、先進的な景観行政及び歴史的建造物の保全・活用に取り組んでいる。本市のまちづくり施策の向上に資することを目的として調査を実施した。

◎小樽市の概要

小樽市は北海道西海岸に位置し、小樽港を中心に発展した港湾都市である。中心市街地は海と山に囲まれた地形を有し、歴史的街並みと自然景観が調和した都市構造を形成している。また、観光都市としても高い評価を受けている。

◎主な取組

①景観形成について

小樽運河は1923年に完成し、物流拠点として機能してきたが、存廃を巡る議論を契機に歴史的価値が再認識され、保存と活用へと転換された。現在では観光資源として重要な役割を担っ



ている。

②景観行政の取組について

小樽市は条例に基づく景観行政を早期に推進し、建築物の高さや色彩等に関する基準を設け、統一的な景観誘導を実施している。また、景観法に基づく届出制度を活用することで実効性を確保している。さらに、マンション建設問題を契機に市民合意を重視した点が、制度の定着に寄与している。

③歴史的建造物の保全について

登録・指定制度により多くの歴史的建造物を保全するとともに、助成制度や寄附基金を活用し、持続可能な保全体制を構築している。

④活用とまちづくりについて

眺望地点の指定や景観資源の発信、「日本遺産」の活用などにより、保存と観光振興を一体的に推進している。

⑤歴史的風致維持向上計画について

歴史的建造物、市街地環境、人々の営みを一体とした「歴史的風致」の考え方のもと、官民連携による計画的なまちづくりを推進している。

◎所見

景観行政は規制にとどまらず、価値の共有が重要であり、歴史資源は保存と活用を両立させることで地域活性化につながる。また、財源の多様化やソフト・ハード一体の取組が不可欠である。さらに、小樽市の取組は、歴史的景観を都市の価値として再定義し、観光振興と結びつけた先進事例である。これらの視点を踏まえ、本市においても施策へ反映していきたい。

【10月22日】北海道 登別市役所

道内で初めて新型コロナウイルス感染症の影響を受けるなか、本会議におけるオンライン一般質問を導入するなどの先進的な議会改革に取り組む登別市議会の事例を調査し、本市議会における政策形成機能の強化および市民に開かれた議会運営の実現に資することを目的として視察を実施した。

◎概要と特徴

登別市議会は「開かれた議会」「多様性のある議会」を理念に、約25年にわたり改革を継続。議員任期に左右されない持続的・論理的な議会運営を制度として確立している点が特徴である。



◎主な取組

議会基本条例を軸に、活動計画、調査・意見交換、政策提言、検証・自己評価のPDCAを確立し、継続的改善を推進。ICT面ではペーパーレス化、グループウェア、QR資料、オンライン委員会・一般質問を導入し、多様な事情を抱える議員の参画を可能としている。また、市民・専門的サポーター制度により政策形成に多様な視点を反映。議会フォーラム等を通じた対話の充実やオープンデータ化による「見える化」も進めている。さらに、事務局職員提案制度により協働体制を強化し、主権者教育にも積極的に取り組んでいる。

◎考察

これらの取組は「継続性」「多様性」「市民参加」を軸に体系化されており、特にPDCAの制度化、ICTを手段とする柔軟な運営、市民参画の仕組みは示唆に富む。長期的に改革を積み重ねている点は議会の信頼性向上に直結するものである。

◎所見

本市においても、PDCAの明確化、ICT活用の推進、市民参加の制度化、広聴機能の強化、多様な議員活動を支える環境整備を進める必要があると思った。

さらに、登別市議会は制度・運用・文化を一体的に改革し、開かれた議会の実現を図っている。本市においてもその知見を踏まえ、さらなる議会機能の強化を考えたい。

【10月23日】 北海道 苫小牧市 植苗小中学校

「中1ギャップ」や少子化に伴う学校の統廃合といった課題に対応するため、2000年代以降、各自治体において小中学校の教育を一貫させる取組が進められている。こうした中、苫小牧市においても校舎一体型の小中一貫教育が展開されており、今後の議会活動の参考とするため調査を実施した。

◎統合の背景

苫小牧市では、平成期に一部地域を統廃合の対象外としてきたが、その後約10年が経過し、少子化の進行や教育環境の変化を受け、従来の方針を見直す必要が生じていた。特に小規模校における教育の質の確保や、持続可能な学校運営の観点から、新たな学校の在り方が求められている。

◎植苗地区の現状と課題

植苗地区では小中学校が併設され、小中連携による教育活動や異学年交流など、小規模校の特性を活かした取組が行われている点は評価できる。一方で、児童生徒数の減少により、学級規模の縮小に伴う教育活動の制約、多様な人間関係の形成機会の不足、学校行事や部活動の維持



困難、教職員配置の制約といった課題が顕在化している。保護者からは、きめ細かな指導や安心感といった利点がある一方で、人間関係の固定化や競争・刺激の不足といった懸念も示されており、小規模校特有の長所と課題が併存している状況にある。

◎義務教育学校への移行方針

これらの課題を踏まえ、苫小牧市では植苗小学校と中学校を統合し、義務教育学校へ移行する方針を示している。義務教育学校は、小学校から中学校までの9年間を一体的に運営する制度であり、系統的かつ継続的な教育の実現を目的とするものである。導入により、発達段階に応じた柔軟な教育課程の編成や教職員の連携強化、個々の児童生徒に応じたきめ細かな指導が可能となる。従来の併設型小中一貫校と異なり、校長の一元化や教職員組織の一体化により、学校運営の一貫性と指導の連続性が一層強化される点が特徴である。

◎今後の方向性と意義

本プランは単なる学校統合ではなく、小規模校の良さを維持しつつ教育の質の向上を図る改革として位置付けられている。今後は、地域との連携を一層強化し、学校が地域コミュニティの核としての役割を果たすことが重要である。また、保護者や



地域住民の理解を丁寧に醸成するとともに、教育内容の充実や指導体制の強化を図り、持続可能な学校運営体制の構築が求められる。義務教育学校への移行は、人口減少社会における新たな教育モデルとしての意義を有している。

◎所見

苫小牧市の取組は、人口減少社会における学校教育の在り方を示す先進事例であり、小規模校の課題に対して、統合か維持かという二項対立にとどまらず、制度転換による質的向上を図っている点が評価できる。

本市においても、今後の児童生徒数の推移を見据え、単なる規模の議論にとどまらず、教育の質の確保、地域との関係性、持続可能な学校運営といった観点から、総合的な検討を進める必要があると感じた。

以上

参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	19.20
日 時	令和 7 年 1 1 月 1 1 日 ・ 1 2 日		
場 所 (視察地)	○ 徳島市役所 徳島市幸町 2-5 ○ 徳島県庁 徳島市万代町 1-1 ○ ゆずりは保育園 徳島市中島田 4-53-1		
参加者 出席者 相手方	公明党伊丹市議団 4 名(永松・篠原・松浦・前田→12 日に合流) ○ 1 1 月 1 1 日 徳島市役所 (徳島市企画政策部 中心市街地活性化推進室) 星野室長・宮田議会事務局議事調査課主査 ○ 1 1 月 1 1 日 徳島県教育委員会 義務教育課 長谷課長・岡指導主事 ○ 1 1 月 1 2 日 ゆずりは保育園 太田代表		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	詳細はレポート参照		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金 額(円)
	交通費 (バス代 往 3,300 円・復 2,640 円)		5,940
	交通費往復 (伊丹市バス 460 円・阪急電車 580 円・JR 西日本 640 円)		1,680
	宿泊費 (徳島市 ※宿泊費上限 10,000 円/泊)		6,182
合 計		13,802	

11月11日 12日 徳島視察参加者 永松敏彦（幹事長）、篠原光宏、松浦晴美、前田伸一郎
11日

9:10 阪急伊丹発

9:12 阪急新伊丹発 三宮乗り換え

10:14 舞子駅着

10:40 高速舞子発 西日本ＪＲバス・阿波エクスプレス神戸号

12:11 徳島駅前着

昼食

徳島市役所 駅から徒歩10分

① 11日 13:00～徳島市役所 「ひょうたん島 川の駅ネットワーク推進事業」（永松、篠原、松浦3名）

12:55 本館正面玄関庁舎案内付近待ち合わせ

Q1) ひょうたん島 川の駅ネットワーク推進事業の内容について

Q2) 当事業による経済効果やその他の波及効果

Q3) 当事業の市民との関り

Q4) 当事業の課題

徳島市役所から県庁まで徒歩17分

② 11日 15:30～徳島県庁「徳島県ポジティブ行動支援」について（永松、篠原、松浦3名）

Q1) 当事業内容について

Q2) 導入までのプロセスについて

Q3) 教職員、生徒児童の反響は？

宿泊 ワシントンホテルプラザ

③ 12日 10:30～12:30 ゆずりは保育園 （永松、篠原、松浦、前田4名）

徳島市中島田町4丁目53-1

日本で初めての4施設（認定こども園、重度障がい施設、リハビリ、児童デイサービス）の運営状況
設立の経緯など

④ 12日 14:00～（永松、篠原、松浦、前田4名）

阿波おどり会館 見学 （阿波踊り 14:00～14:40）

15:00 徳島駅発 西日本ＪＲバス・阿波エクスプレス大阪号

17:18 舞子発

17:41 阪急三宮発

18:20 伊丹着



伊市議総第815号
令和7年10月27日

徳島県議会
議長 須見 一仁 様

伊丹市議会
議長 加藤 光博

視察について（ご依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、格別のご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、当市議会議員の研修といたしまして、貴県を視察させていただきたいと存じております。

つきましては、下記のとおりご依頼申し上げますので、ご多忙中、大変恐縮ではございますが、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年11月11日（火）15時30分～17時00分
- 2 視察者 公明党議員 3名
永松 敏彦 議員（会派代表）
篠原 光宏 議員
松浦 晴美 議員
- 3 内 容 徳島県ポジティブ行動支援について

〔連絡先〕

兵庫県伊丹市千僧1-1

伊丹市議会事務局 総務課 担当：[REDACTED]

電 話（072）783-1344

FAX（072）784-8092

E-mail [REDACTED]

伊市議総第815号
令和7年10月27日

徳島市議会
議長 黒田 達哉 様

伊丹市議会
議長 加藤 光博

視察について（ご依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、格別のご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、当市議会議員の研修といたしまして、貴市を視察させていただきたいと存じております。

つきましては、下記のとおりご依頼申し上げますので、ご多忙中、大変恐縮ではございますが、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年11月11日（火）13時00分～14時30分
- 2 視察者 公明党議員 3名
永松 敏彦 議員（会派代表）
篠原 光宏 議員
松浦 晴美 議員
- 3 内 容 徳島市ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業について

〔連絡先〕

兵庫県伊丹市千僧1-1

伊丹市議会事務局 総務課 担当：[REDACTED]

電 話（072）783-1344

FAX（072）784-8092

E-mail [REDACTED]

領収書 番 号	19
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）
 ※重ならないように貼付すること。
 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	6, 1 8 2 円	政務活動費として 計上する額	6, 1 8 2 円

令和7年11月11日の宿泊費

宿泊者情報

氏名 Shinichirou Maeda

メールアドレス

決済日 2025年11月7日

予約詳細

宿泊施設名 Tokushima Washington Hotel Plaza

所在地 Omichi 1-61-1

Tokushima, Japan

770-0923

予約番号 5529647202

チェックイン 2025年11月11日火曜日

チェックアウト 2025年11月12日水曜日

2025年11月7日に支払った額 ￥24,730 ÷ 4人 = 6,182円

この領収書は自動発行されたものです

こちらは決済を証明するためのものであり、付加価値税（VAT）の還付目的には使用できません。

こちらは正式な明細書ではありませんので、ご注意ください

税金関連の手続きに必要な有効な明細書を発行できるのは宿泊施設のみとなります

領収書 番 号	20
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）
 ※重ならないように貼付すること。
 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	7, 6 2 0 円	政務活動費として 計上する額	7, 6 2 0 円

11/17

令和7年11月11日・12日の交通費

領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/10/16
発行1回目

前田伸一郎

様

支払金額

9,900 円

乗車料金: 9,900 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード利用金額

9,900 円

■ 課税対象

10%対象

9,900 円

課税対象外

0 円

■ 利用内容

事業者名

徳島バス（株）徳島～神戸線

予約番号

35930551

コース名

【三宮⇒徳島】 4 列シート／トイレ付

ご利用人数

3人

出発日時

2025/11/11 10:40

乗車地

高速舞子

下車地

徳島駅前

ご利用ありがとうございました。

楽天トラベルサービス株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1

楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/corporate/rbs/>

登録番号: T1010701019576

9,900 円 ÷ 3 人 = 3,300 円 / 人

領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/10/19
発行1回目

前田伸一郎

様

支払金額

10,560 円

乗車料金: 10,560 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード利用金額

10,560 円

■ 課税対象

10%対象

10,560 円

課税対象外

0 円

■ 利用内容

事業者名

徳島バス（株）徳島～神戸線

予約番号

35952428

コース名

【早割7】 【徳島⇒三宮】 4列シート／トイレ付

ご利用人数

4人

出発日時

2025/11/12 15:30

乗車地

徳島駅前高速バスターミナル 2 2 番

下車地

高速舞子

ご利用ありがとうございました。

楽天トラベルサービス株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/corporate/rbs/>

登録番号: T1010701019576



10,560 円 ÷ 4 名 = 2,640 円 / 人

D 前田 伸一郎さん ポイント Bonus レベル > 国内宿泊がポイント1~1.5% > 特別ご招待

国内宿泊 交通+宿 レンタカー 高速バス・ツアー 海外旅行 遊び・体験 キャンプ場 割引クーポン ふるさと納税 旅行ガイド その他

■予約内容

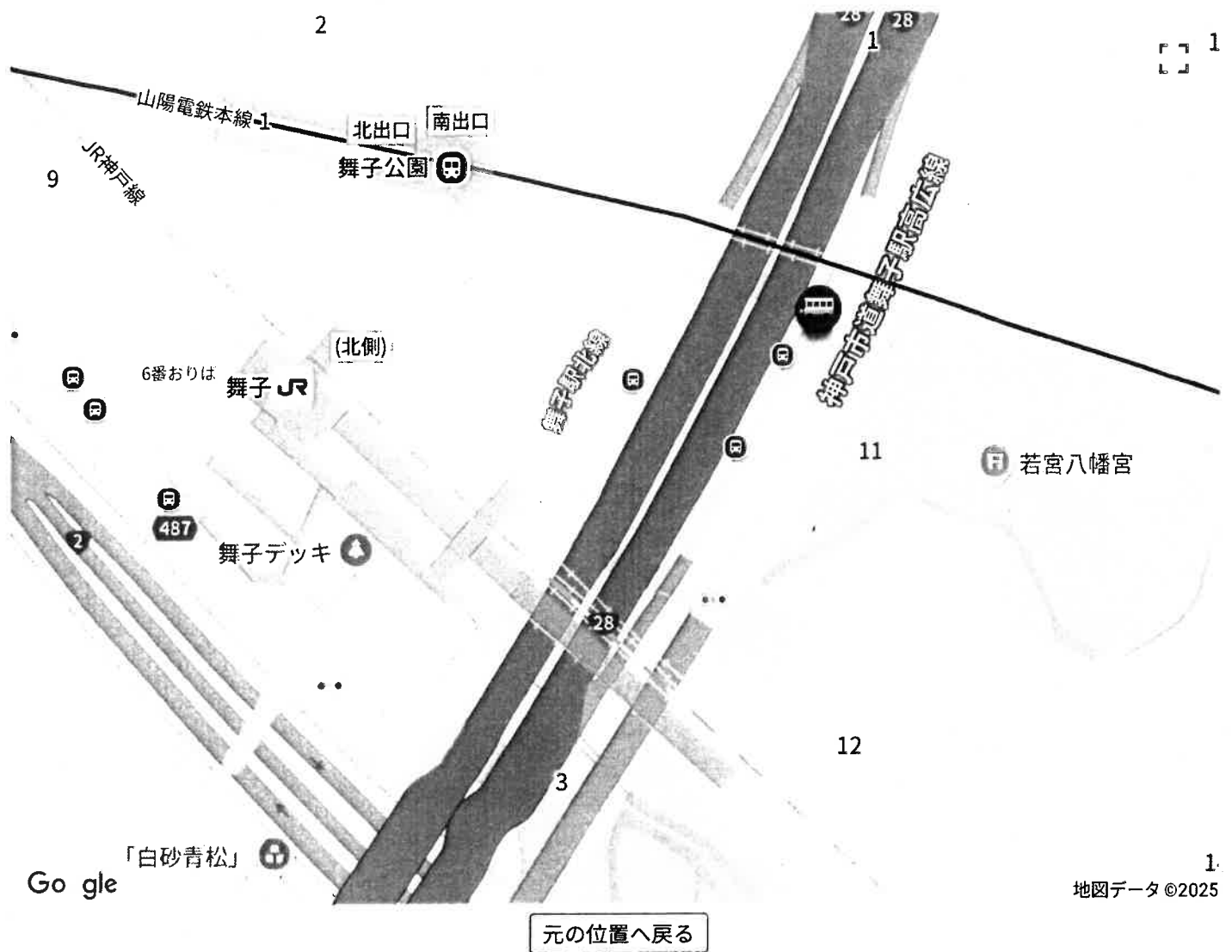
搭乗代表者氏名	シノハラ ミツヒロ
緊急連絡先	
メールアドレス	
予約番号	35930551
便名/ブランド名	TB105便 / 徳島～神戸線
バスタイプ	4列シート・トイレ付
商品形態	高速乗合バス（路線バス） （適用規約・条件等： 【「楽天トラベル」利用規約】 【旅行業約款 手配旅行の部】 【「楽天トラベルサービス」旅行条件書（特別補償内容）」】）
運行幹事会社	徳島バス（株）徳島～神戸線
乗務員	1名乗務
運行距離	約 117 km
予定時間	約 2時間26分
利用予定運行会社	徳島バス★★★、神姫バス（株）★★、阪神バス★★

※「貸切バス事業者安全性評価認定制度」認定事業者には事業者名の最後に★を記載しております。

※自動車運送事業者に対する行政処分状況はこちら

運行会社任意保険内容	対人無制限
乗車日	2025-11-11(火)
乗車地	10:40発 高速舞子 ※こちらをクリックすると直前連絡先、地図の確認・印刷ができます。
下車地	12:11着 徳島駅前
人数	大人x3人
特記事項	座席番号:01号車 1D,1C,2D
金額	9,900円 3,300円x大人3人
楽天ポイント 付与	●ポイント（仮） ・ポイント付与対象額は 9,000 円（税抜）になります。
合計金額	9,900円
差引支払金額	9,900円
決済方法	クレジットカード決済
合計付与ポイント	●ポイント（仮） ・ポイントの付与数についてはヘルプをご確認ください。 ・楽天ポイントは出発日の翌日から起算して10日以内（往復の場合、各出発日の10日以内）に付与されます。 ・実際のポイント付与数は、楽天ポイントの履歴画面でご確認ください。

付与ポイントについての詳細



※お使いのPCブラウザによっては上記地図に集合場所を示すバスマークが表示されない場合があります。
その場合はPCブラウザを変えてお試し頂くか、互換モードをご利用ください。

【乗車地名】 高速舞子

【直前連絡先】 088-622-1811

※集合場所は事前によくご確認ください。

※直前連絡先は緊急時にのみご利用下さい。(出発の30分前よりご利用が可能ですが、一部の乗車場所によっては受付時間が異なる場合がございます。) 時間により大変繋がりにくい場合がございます。また、お掛け間違いには十分ご注意ください。

【注意事項】

※運行会社によっては、直前連絡先を設置してない場合もございます。

※バス停留所・集合場所付近でゴミやタバコの吸い殻を捨てないでください。

行政視察報告書

◇会 派：伊丹市議会公明党

◇参加者：篠原光宏、永松敏彦、松浦晴美、前田伸一郎(12 日のみ)

◇日 程：令和 7 年 11 月 11 日から 11 月 12 日（1 泊 2 日）

◇視察先：徳島市役所、徳島県庁、徳島市ゆずりは保育園

◇調査報告

【11 月 11 日(火)】徳島市役所

・ひょうたん島 川の駅ネットワーク推進事業

徳島駅と徳島市役所の南側に位置する市内中央に流れる新町川とその北側に流れる助任川が東西で合流することから川が一周する形となり、陸地がひょうたんに似ていることから「ひょうたん島エリア」と名付けられ、栈橋を設置してクルージング等を行い観光に力を入れておられる。元は、自分たちの街を綺麗にしたいとの市民の方々がボランティアとして川の清掃からはじまり、NPO 法人新町川を守る会として立ち上がり、現在の「ひょうたん島川の駅連絡会」の中心メンバーとして徳島市との協働事業として取り組まれている。

徳島市としても市民や観光客に向けて、公園の整備を行い、栈橋の整備は管轄の県に要望するとともに、夜間の周遊クルージングに向けて、橋に LED 照明を整備し景観に力を入れている。今後の課題として、認知度や情報が不足していること・利用に課題がある・将来を見据えた川の駅ネットワークの検討の必要性があるとのことで、環境に配慮した運用など持続可能性を考慮して進めていくとのこと。

官民一体の取り組みでここまで進めてこられた熱情は素晴らしく、今後、更なる持続可能な発展を目指しての取り組みを見守っていききたい。



【11月11日(火)】徳島県庁 徳島県教育委員会 義務教育課

・徳島県ポジティブ行動支援の取り組みについて

徳島県教育委員会では、現在「学校全体で取り組むポジティブな行動支援」スクールワイドPBS(Positive Behavior Support=ポジティブ 行動支援)の取り組みを学校・園において推進している。ポジティブ行動支援(PBS)は、子どもの社会性と主体性を育むことを目的として、教師の「こんな子どもに育ってほしい」、子どもたちの「こんな自分になりたい」という願いを形にするもの。徳島県はポジティブ行動支援の先進県として、県内全ての園・学校で実践が始まっており、令和6年4月より、徳島県のポジティブ行動支援は次のステージへと進み、特別支援教育の取り組みとしてだけでなく、学校教育すべての「ベース」という考えでさらなるステップアップを目指しておられる。

ポジティブ行動支援では、望ましい行動に注目し、「褒める・認める」を繰り返すことで、望ましい行動を増やしていき、結果として望ましくない行動が減っていくとのこと。

この取り組みの最大のポイントは、子どもたちが「わかった!」「できた!」と感じられるように、行動の前後を工夫し、望ましい行動が起こりやすくなるような仕掛けを作っていく、その後の望ましい行動に対して、「できたことを可視化する」「できていることを見つけて認める」「タイミングよく褒める」「やろうとしている意欲を褒める」ことを重視している。

学級には、「勉強が分からなくてやる気をなくしている」「先生の気を引きたくて問題行動を起こす」「批判されるのがこわくて発表できない」など、多様な子どもがいるが、「批判されない」「認められる」安心してチャレンジできる授業の取り組みの実践がなされていることに、これからの子どもたちの育ちにとって、とても重要な教育の視点であると感じた。

取り組みを進めるにあたって、総合教育センター特別支援・相談課において、研修支援も充実させ各園、学校の実情に合わせた最適なPBSの導入を提案し実践段階でも丁寧なサポート体制を敷いておられる。

本市においても、総合教育センターが整備されているので、ここが中心となって、ポジティブ行動支援の取り組みが広がっていくことを切望する。



【11月12日(水)】ゆずりは保育園

この保育園を運営している「ハビリテ」では、認可保育園、児童発達支援事業、放課後等デイサービス、訪問看護ステーションの4事業を展開されている。

徳島市中島田町でインクルーシブ保育を実践する「ゆずりは保育園」を運営。年齢や障がいに関わらず、一人一人の個性や特徴を受け入れられる豊かな心を育んでいくことを大切に、同じ建物内に児童発達支援事業所(重症心身障害児、個別リハビリ)を併設し、通園中に個別のリハビリも行っている。訪問看護では、これまで培ってきた「ゆずりは」の支援が、自宅で受けられる体制を整備されている。

保育、医療ケア、リハビリ、体調管理、日常生活の介護支援、レスパイトケア、外出・集団生活のサポート、発達に応じた遊びの提案、日常動作の援助、家族への指導・相談などが、一体的に同じ場所で受けられることは、当事者にとってこれほど安心できる場所はないと感じた。

設立のきっかけは、代表の太田氏のお子様が、先天性の疾患を持って生まれてきたことによって、様々な困難を抱えた経験から、必要な受け皿がないなら、自分で創ろうと立ち上げられたとのこと。現在は、「おやこを照らす光に」という理念のもと、障がいにまつわる絶望を希望に変える活動を実践されています。

親も子も、誰しものままだでいたい。そしてやりたいことをやれる社会にとの代表の思いに心から共感するとともに、理想を具現化して実践されていることに畏敬の念を抱きました。誰一人取り残されない社会の実現の取り組みとして、本市においても必要な支援が必要な方に適切に行き届き安心して生きていけるよう、困難を抱える方の声に耳を傾け手を差し伸べていけるよう活動していきたい。





「ひょうたん島」親水公園整備

新町川・阿波製紙水際公園 (H1)



助任河岸緑地 (H5)



新町橋東公園 (H9)



中徳島河畔緑地 (H17)



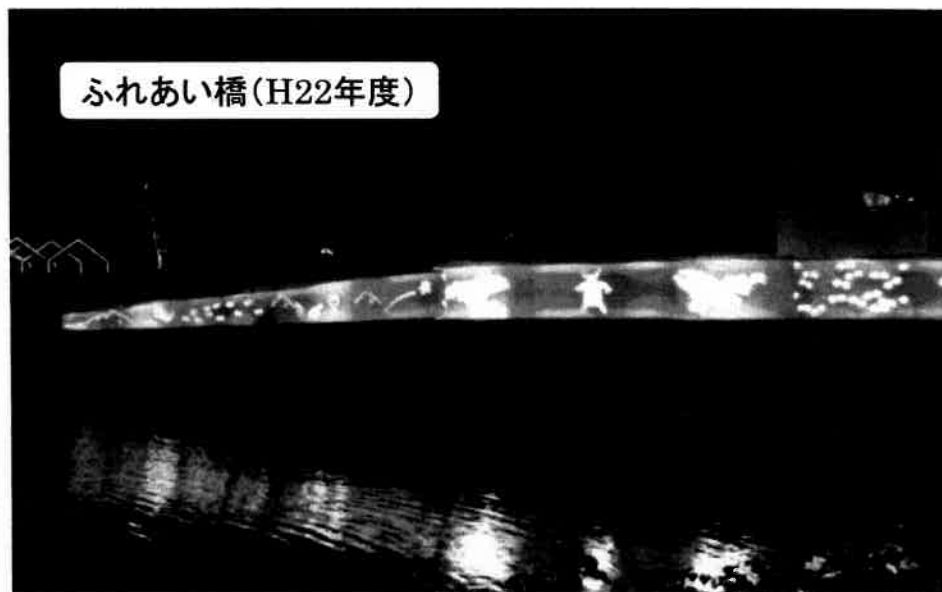


LED景観整備

両国橋(H22年度)



ふれあい橋(H22年度)



新町橋(H24年度)



富田橋(R3年度)



11月11日 12日 徳島視察参加者 永松敏彦（幹事長）、篠原光宏、松浦晴美、前田伸一郎

11日

9:35 JR伊丹発 尼崎 三宮乗り換え

10:26 舞子駅着

10:40 高速舞子発 西日本JRバス・阿波エクスプレス神戸号

12:11 徳島駅前着

昼食

徳島市役所 駅から徒歩10分

① 11日13:00～徳島市役所「ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業」（永松、篠原、松浦3名）

Q1) ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業の内容について

Q2) 当事業による経済効果やその他の波及効果

Q3) 当事業の市民との関わり

Q4) 当事業の課題

徳島市役所から県庁まで徒歩17分

② 11日15:30～徳島県庁「徳島県ポジティブ行動支援」について（永松、篠原、松浦3名）

Q1) 当事業内容について

Q2) 導入までのプロセスについて

Q3) 教職員、生徒児童の反響は？

宿泊 ワシントンホテルプラザ

③ 12日 10:30～12:30 ゆずりは保育園（永松、篠原、松浦、前田4名）

徳島市中島田町4丁目53-1

日本で初めての4施設（認定こども園、重度障がい施設、リハビリ、児童デイサービス）の運営状況
設立の経緯など

④ 12日 14:00～（永松、篠原、松浦、前田4名）

阿波おどり会館 見学（阿波踊り14:00～14:40）

15:00 徳島駅発 西日本JRバス・阿波エクスプレス大阪号

17:18 舞子発

17:41 阪急三宮発

18:20 伊丹着



支払説明書

令和7年 11月 17日

議員名 松浦 晴美 (※)

(※) 本人が自署しない場合は、記名押印してください。

金額 1, 680 円

支払内容	研修 交通費
支払目的	11/11 伊丹市バス 鈴原町6丁目→阪急伊丹 230円 阪急電車 阪急伊丹→阪急神戸三宮 290円 JR西日本 JR三ノ宮→JR舞子 320円 11/12 JR西日本 JR舞子→JR三ノ宮 320円 阪急電車 阪急神戸三宮→阪急伊丹 290円 阪急伊丹→鈴原町6丁目 230円
支払先	○伊丹市営バス ○阪急電車 ○JR西日本
支払項目 (いずれかに○印)	① 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 9 人件費 10 事務所費

(注) 1 この説明書は、領収書のないものについて作成する。

2 半券その他支払金額を示すものがあれば、裏面に貼付する。

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

21

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社 シュレッダーリース代 1,467円

合計 1,467円

90% 1,320円

領収書

松浦 晴美 様

No. 51

¥1,467

令和7年12月3日

但し 会派資料作成費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	22
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	881円	政務活動費として計上する額	792円

○NTTファイナンス	11・12 月分	881円
合計		881円
90%		792円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 27
¥881	
令和7年12月25日	但し 会派調査研究費として 上記正に領収いたしました。
公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎	

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	23
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）
※重ならないように貼付すること。
※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッダーリース代	1,467円
合計		1,467円
90%		1,320円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 57
¥1,467	
令和8年1月6日	但し 会派資料作成費として 上記正に領収いたしました。
公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎	

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	25
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,466円	政務活動費として計上する額	1,319円

○シャープファイナンス株式会社	シュレッダーリース代	1,466円
合計		1,466円
90%		1,319円

領収書	
松浦 晴美 様	No. 63
¥1,466	
令和8年2月3日	但し 会派資料作成費として 上記正に領収いたしました。
公明党伊丹市議会 会派会計責任者 前田 伸一郎	

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	26
------------	----

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）
※重ならないように貼付すること。
※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料購入費		
総経費	16,500円	政務活動費として計上する額	5,500円

28
2/3

○ 新聞購読料（日本教育新聞社）2026/02-2026/07 16,500円
(6ヶ月分)
1/3 5,500円
(三誌目)

領 収 証

松浦 晴美 様
(コード: ● - ●●●●)

金 額 : ￥16,500-

【 10%対象 ￥15,000- 消費税 ￥1,500- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2026年2月 ~ 2026年7月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2026/2/15

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台3-2-10
TEL 03-3280-7025
登録番号 T3010401056182

印 収
紙 入

扱
者
印

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

27

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	調査研究費		
総経費	873円	政務活動費として計上する額	785円

○NTTファイナンス	1・2 月分	873円
合計		873円
90%		785円

領収書

松浦 晴美 様

No. 33

¥873

令和8年2月25日

但し 会派調査研究費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

領収書
番号

28

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

資料購入費

総経費

3,050 円

政務活動費として
計上する額

3,050 円

伊丹市一般会計予算に関する説明書等 4 冊分

収納通知書兼領収証書

伊丹市

令和7年度	納付書番号	6700030801-00-00
納付者	〒 - 伊丹市鈴原町7丁目14番地5 松浦 晴美 様	
納付金額	3,050 円	
納入期限		
所属	13302000 総務部	総務室 総務課
会計	01 一般会計	
款	22 諸収入	
項	06 雑入	
目	05 雑入	
節	02 実費徴収金	
細節	04 コピーサービス徴収金	
説明	27 コピーサービス徴収金（総務課）	
科目	25856	
上記のとおり納入 してください。	伊丹市長	領 収 日 付 印 8. 2.16
上記の金額を領収しました。	伊丹市公金収納金融機関	

65000109340000

◎この領収証書は、5年間保存してください。



A 5 0 7 6 7 0 0 0 3 0 8 0 1 0 0 0 0 A

* 伊丹市役所 5階会計室・1階公金自動収納機及び
支所・分室・人権啓発センター・くらしのプラザ（消
費生活センター）※令和7年3月31日でりそな銀行・
但馬銀行本支店での窓口収納受付を終了。

《領収書添付台紙》

領収書
番 号

29

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	資料作成費		
総経費	1,467円	政務活動費として計上する額	1,320円

○シャープファイナンス株式会社 シュレッターリース代 1,467円

合計 1,467円

90% 1,320円

領収書

松浦 晴美 様

No. 69

¥1,467

令和8年3月3日

但し 会派資料作成費として
上記正に領収いたしました。

公明党伊丹市議会
会派会計責任者
前田 伸一郎

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕※該当項目を○で囲む

領收書番
号

30

[illegible]

領収書
番号

30

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

研修費

3/25

総経費

1,000 円

政務活動費として
計上する額

1,000 円

研修会受講料

領収証

令和 8 年 3 月 25 日

松浦 晴美 様

金 1 0 0 0 円也

但 研修参加費

伊丹市議会議員有志
発達障害に係る研修会実行委員会

政務活動費における活動報告書

事業・活動の成果
令和 8 年 3 月 25 日(水)
個性的な子ども達が生まれた地域でその子らしく育つには
～作業療法士の視点から～
Tomoni 教室代表の丸田千津作業療法士の研修を受講しました。
作業療法士は、①身体や精神に障害がある人 ②障害や発達凸凹を持つ子ども(0～18
歳まで) ③高齢者など、環境への不適応により、日々の作業に困難が生じている
またはそれが予測される人や集団を対象にそれぞれの目的や価値観を重視して環境を
整える支援をしていくとのこと。
療育支援、学習支援、研修・定期勉強会、支援学校や小中学校、幼保こども園と連携
し、子ども自身が強みに気づき、健やかに生きる力を育てる。そして地域の中で共に
生きる力を支える取り組みをされておられます。
発達障害にも様々な症状があり、個別で捉えていくことがとても大切。
発達障害の具体的な特性を未就学児から学童期・青年期・成人期で教えて頂き、その
上で、こども一人ひとりの育ちを促す環境づくりを幼保こども園と学校それぞれでの
ポイントを学ぶと共に実際の子ども達や保護者の困りごとについても知る機会となり
ました。私は、こども園で発達障害のお子様を支援していた経験があるので、今回の
研修は、リアルに響いてきました。子どもが抱える障がいの特性を直接、接する大人
達のが十分理解していくことが、とても重要なことです。一段と学びを深め、教育の
環境を整える取り組みを本市でも望みます。

2026年3月吉日

伊丹市議会議員 各位

伊丹市議会議員有志
発達障害に係る研修会実行委員会

発達障害に係る研修の案内

拝啓

早春の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

発達障害に対する認識が、言われたしてから時間が経ち、広がりも見せてきたものの、未だまだ分かっていないところがあります。

基礎自治体において、相談を受け、対策を実施するに当たって、詳しく知っていただきたく存じます。

そこで、伊丹市議会議員を対象とした研修を開催いたしますので、ご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

日時 : 2026年3月25日10:00～12:00

場所 : 伊丹市役所議会棟第2委員会室

講師 : tomomi 教室 作業療法士 丸田 千津 様

テーマ : 子ども達が生まれ育った地域で、一人ひとりの個性を受け入れてもらいながら、
健やかに育つ社会を実現していくには

内容 : ①発達障害とはどんな特性を持つ人たちなのか？

未就学児～学童期～青年期、成人期で目立つ特性など

②こども一人ひとりの育ちを促す環境づくり 幼保こども園

③こども一人ひとりの育ちを促す環境づくり 学校

④こども達や保護者の困りごとについて 作業療法士の視点から

参加費 : ¥1,000-

以上

令和7年度 会派政策活動費（資料作成費）明細一覧

月／日	費目	内容	金額		領収書No.
4月3日	資料作成費	シュレッダー リース代 (4月分)	8,800	円	1～6
		1467円×4人+1466円×2人			
		4月合計	8,800	円	
5月7日	資料作成費	シュレッダー リース代 (5月分)	8,800	円	7～12
		1467円×4人+1466円×2人			
		5月合計	8,800	円	
6月3日	資料作成費	シュレッダー リース代 (6月分)	8,800	円	13～18
		1467円×4人+1466円×2人			
		6月合計	8,800	円	
7月3日	資料作成費	シュレッダー リース代 (7月分)	8,800	円	19～24
		1467円×4人+1466円×2人			
		7月合計	8,800	円	
8月5日	資料作成費	シュレッダー リース代 (8月分)	8,800	円	25～30
		1467円×4人+1466円×2人			
		8月合計	8,800	円	
9月3日	資料作成費	シュレッダー リース代 (9月分)	8,800	円	31～36
		1467円×4人+1466円×2人			
		9月合計	8,800	円	
10月3日	資料作成費	シュレッダー リース代 (10月分)	8,800	円	37～42
		1467円×4人+1466円×2人			
		10月合計	8,800	円	
11月5日	資料作成費	シュレッダー リース代 (11月分)	8,800	円	43～48
		1467円×4人+1466円×2人			
		11月合計	8,800	円	
12月3日	資料作成費	シュレッダー リース代 (12月分)	8,800	円	49～54
		1467円×4人+1466円×2人			
		12月合計	8,800	円	
1月6日	資料作成費	シュレッダー リース代 (1月分)	8,800	円	55～60
		1467円×4人+1466円×2人			
		1月合計	8,800	円	

令和7年度 会派政策活動費（資料作成費）明細一覧

2月3日	資料作成費	シュレッダー　リース代　（2月分）	8,800	円	61～66
		1467円× 4 人+1466円× 2人			
		2月合計	8,800	円	

3月3日	資料作成費	シュレッダー　リース代　（3月分）	8,800	円	67～72
		1467円× 4 人+1466円× 2人			
		3月合計	8,800	円	
総　合　計			105,600	円	

領収書は会派にて保管しています。

幹事長

永松 敏彦

令和7年度 会派政策活動費（調査研究費）明細一覧

月／日	費目	内容	金額		領収書№.
4月25日	調査研究費	NTTファイナンス（電話）3月分	2,625	円	1～6
		NTTファイナンス（電話）4月分	2,607	円	
			872円×6人		
		4月合計	5,232	円	
6月25日	調査研究費	NTTファイナンス（電話）5月分	2,597	円	7～12
		NTTファイナンス（電話）6月分	2,615	円	
			869円×4人 868×2人		
		6月合計	5,212	円	
8月25日	調査研究費	NTTファイナンス（電話）7月分	2,765	円	13～18
		NTTファイナンス（電話）8月分	2,608	円	
			896円×3人 895×3人		
		8月合計	5,373	円	
10月25日	調査研究費	NTTファイナンス（電話）9月分	2,608	円	19～24
		NTTファイナンス（電話）10月分	2,609	円	
			870円×3人 869円×3		
		10月合計	5,217	円	
12月25日	調査研究費	NTTファイナンス（電話）11月分	2,608	円	25～30
		NTTファイナンス（電話）12月分	2,675	円	
			881円×3人 880×3人		
		12月合計	5,283	円	
2月25日	調査研究費	NTTファイナンス（電話）1月分	2,615	円	31～36
		NTTファイナンス（電話）2月分	2,625	円	
			874円×2人 873×4人		
		2月合計	5,240	円	
総 合 計			31,557	円	

領収書は会派にて保管しています。

幹事長

永松 敏彦

※法人様名義の口座の場合、ご記入ください。 銀行を除く。 4枚目に金融機関お届け印を押印してください。

参考書類 3

資料台帳〔資料購入費〕

資料名（書籍名等）	使用目的	領収書 番号	金額
日本教育新聞 R7/8月号～R8/1月号	情報収集	9	5,500
日本教育新聞 R8/2月号～R8/7月号	情報収集	26	5,500
伊丹市一般会計予算に関する説明書 伊丹市各特別会計予算に関する説明書 伊丹市各会計予算書 第6次伊丹市総合計画 後期実施計画	情報収集	28	3,050
合 計			14,050